

竹下復興大臣「『新しい東北』ミーティング in 東京」ぶら下がり会見録
(平成27年7月4日(土) 14:00~14:02 於) 東京都港区)

1. 発言要旨

今日は「『新しい東北』ミーティング in 東京」を開催いたしました。大勢の方にご参加をいただきました。地域からも参加をいただきましたし、企業の皆さん方、あるいは復興に携わってこられた皆さん方に参加をいただき、何をしている、あるいはこれから何をしようとしているということも含めて、お集まりの皆さん方に、震災への思い、あるいは復興への思いをもう一回、心に火をつけていただくという一つのきっかけになったのではないかなと、思う次第であります。先般、神戸でもこういう催しをやりましたが、今回、東京でやるのは初めてでございますけれども、まだまだ被災地は20万7,000人の方が避難生活をしておるといふ厳しい現実がありますので、我々はこれからこうしたソフトのつながりといいますか、道路をつくったり、家を建てたりというハードだけではなくて、町が活性化するには何が必要だと、あるいは心が豊かになるには何が必要だと、そういった分野へも一層力を入れていかなければならない。その一つのステップが、この「『新しい東北』ミーティング in 東京」だと思っています。参加していただいた方には本当に心から感謝をいたしますし、先ほど学生さんと少し話をいたしました。目が輝いていますよ。やっぱり、震災復興を一生懸命支援しようという強い思いを持って集まっていたいただいた方の目は違うなということ、改めて痛感をいたしました次第でございます。私からは以上でございます。

2. 質疑応答

なし。

(以 上)